

令和7年度使用中学校用教科用図書採択結果及び理由

種 目	発 行 者 名 書 名	主 な 理 由
国 語	東京書籍 新編 新しい国語	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉に着目して文学的文章を読み深めるための具体的な手立てが「てびき」に示されており、生徒が登場人物の行動や物語の展開の意味を考えたり、登場人物と自分との考え方の違いを比較したりすることで、主体的・対話的で深い学びの実現に資するよう工夫されている。 ・「読書への招待」で生徒の興味・関心を高めるような、映画化やアニメーション化された作品を取り上げたり、読書の価値や意義について述べた著名人の言葉を掲載したりするなど、生徒の読書に対する興味を喚起することができるよう工夫されている。 ・「学びを支える言葉の力」として、全学年を通して「情報と論理の学び」「文学の学び」「対話の学び」の三つが設定されており、学年や発達の段階に応じて、「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」の学習を支える基礎的な力を習得することができるよう工夫されている。
書 写	東京書籍 新編 新しい書写	<ul style="list-style-type: none"> ・既習事項の実際の生活への生かし方について、話し合うことを通して目標の達成を図る学習活動が設定されている。 ・行事等に関連した「生活に広げよう」や、3年間使用できる「書写活用ブック」により、学習内容を日常生活の多様な場面で生かせるよう工夫されている。 ・「見つけよう・確かめよう・生かそう」という三部構成になっており、学習に取り組みやすいよう工夫されている。
社会（地理的分野）	帝国書院 社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土	<ul style="list-style-type: none"> ・「学習を振り返ろう」のコーナーで、節をつらぬく課題を振り返るとともに、新たな疑問や探究したいことを書き出す欄を設け、主体的に学べるよう配慮されている。 ・各章の導入の「写真で眺める」では、地域の姿が見える写真資料が提示されており、生徒の興味・関心を高められるよう考慮されている。 ・章や節の問いが、毎時間、繰り返し提示されており、生徒が見通しをもって学習に取り組めるよう配慮されている。
社会（歴史的分野）	日本文教出版 中学社会 歴史的分野	<ul style="list-style-type: none"> ・各時代の導入のページで、前後の時代の様子を表す資料の比較を基に話し合うことを通し、新しい時代の問いと予想を立てる活動を提案するなど、主体的に学習に取り組むことができるよう工夫されている。 ・ページの側注に掲載されている基本用語や巻末の歴史学習の基礎資料が、分かりやすい表現でまとめられており、基礎的・基本的な知識の習得と活用を促すよう工夫されている。 ・各単元に、単元を貫く問いを設定し、各時間の「学習課題」を積み重ねながら、追究、解決し、振り返る構造になっており、課題解決的な学習を通して、時代を大観することができるよう工夫されている。

種 目	発 行 者 名 書	主 な 理 由
社会（公民的分野）	帝国書院 社会科 中学生の 公民 よりよい社 会を目指して	<ul style="list-style-type: none"> ・「18歳への準備」を設け、18歳になるまでに習得しておきたい実践的な知識について、本文の内容と関連付けながら学習することができるよう工夫されている。 ・「YES,NO」では、社会に見られる課題に対する賛成・反対の意見が示されており、本文の学習内容を基に議論するための手掛かりを得ることができるよう工夫されている。 ・各章のまとめの活動は、「節の振り返り」「章の振り返り」、次の章の「探究学習への準備」の順に構成されており、各時間のまとめを総合して「章の問い」を解決し、未来に生かすことができるよう工夫されている。
地 図	帝国書院 中学校社会科地図	<ul style="list-style-type: none"> ・主題を学習するページに、資料を活用して様々な課題を解決する問いが掲載され、社会の変化に関心をもって課題を追究したり、補充的な学習や発展的な学習に主体的に取り組んだりできるよう配慮されている。 ・郷土との関連について、日光国立公園や渡良瀬遊水池が写真とともに掲載されており、生徒が身近な地域の事例を想起しながら理解を深めることができるよう配慮されている。 ・理科の学習に係る線状降水帯や台風の仕組み、家庭科の学習に係る「日本の伝統的な料理」などを取り上げ、他教科との関連を図ることができるよう配慮されている。
数 学	東京書籍 新編 新しい数学	<ul style="list-style-type: none"> ・「学び方」で疑問から解決、振り返りまでの学習過程を可視化しながら発問を提示し、生徒が主体的に取り組む、対話を通して考えを深める活動ができるよう工夫されている。 ・各章の導入において、生徒が疑問に感じる場面と数学的事象を関連させることにより、興味・関心を引き出せるよう考慮されている。 ・「活用の問題」が掲載されており、生徒がそれぞれの理解度に応じて、発展的な学習に取り組むことができるよう配慮されている。
理 科	新興出版社啓林館 未来へひろがるサイエンス	<ul style="list-style-type: none"> ・各単元に「探Q実験」が設定され、生徒が主体的・対話的に探究できるとともに、「探究のふり返し」を通して理解を深めることができるよう工夫されている。 ・「Review振り返ろう」や「学習のまとめ」が設けられ、基礎的知識の定着を図ることができるよう配慮されている。 ・「サイエンス資料 実験を正しく安全に進めるために」が物質領域の前に設けられ、安全について学んだ上で実験を行えるよう配慮されている。

種 目	発 行 者 名 書	主 な 理 由
音楽（一般）	教育芸術社 中学生の音楽	<ul style="list-style-type: none"> ・「学びのコンパス」の歌唱活動と鑑賞活動において、学び合いを活性化させるための活動例を示し、主体的・対話的で深い学びができるよう考慮されている。 ・1・2年では、「リズムゲーム」「リズムアンサンブル」「リズムチャレンジ」を設定し、基礎的なリズムから複雑なリズムを使った表現活動を行うことで、音楽表現の基礎を身に付けることができるよう考慮されている。 ・鑑賞教材の「Challenge!!」では、関連する楽曲を取り上げるなどして、発展的な学習につなげられるよう配慮されている。
音楽（器楽合奏）	教育芸術社 中学生の器楽	<ul style="list-style-type: none"> ・複数人で演奏する際に音を合わせたりまとめたりするコツが示されており、主体的で対話的な学びが実現できるよう工夫されている。 ・リコーダーの学習では、様々な奏法を取り上げ、生徒の発達の段階を踏まえた難易度を選択することで、興味・関心を高めながら学習できるよう考慮されている。 ・強弱記号を記載しない楽譜を掲載することで、生徒がパートの役割や曲にふさわしい表現を工夫する発展的な学習につながるよう工夫されている。
美 術	光村図書出版 美術	<ul style="list-style-type: none"> ・鑑賞や作品制作の場面において、話し合い活動が設定されており、対話的な学びが充実するよう工夫されている。 ・「みんなの工夫」において、同じ中学生が作品に込めた心情や表現方法を具体的に示すことで、作者の表現の意図を組み取ることができるよう工夫されている。 ・他教科とのつながりが統一された表記の仕方で書かれており、生徒が教科等横断的な学習を意識することができるよう工夫されている。
保 健 体 育	Gakken 新・中学保健体育	<ul style="list-style-type: none"> ・「学びを生かす」では、話し合ったり自分の考えをまとめたりする活動が設定されており、考えを深めることができるよう工夫されている。 ・掲載されている資料が新しく、性の多様性では、LGBTやSOGIについて取り上げ、「体の性」「心の性」「関心を持つ性」を示すなど、性意識には多様な考え方や感じ方があることを理解できるよう配慮されている。 ・学習課題やキーワードが示されており、本時の学習内容が明確になることで見通しを持つことができるよう考慮されている。

種 目	発 行 者 名 書	主 な 理 由
技術・家庭（技術分野）	<p>東京書籍</p> <p>新編 新しい技術・家庭 技術分野 未来を創る Technology</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・技術の見方・考え方について、図やイラストを用いて分かりやすく示すことにより、学習の見通しをもって進められるよう配慮されている。 ・「問題解決例」では「問題の発見、課題の設定」から「新たな問題の発見」までの五段階で提示した後、「もっと問題解決」として、更なる問題の発見や課題の設定について例示されており、生徒の興味・関心を高め、考えを広げられるよう工夫されている。 ・他教科等との関連がある内容についてはその都度、学年、教科等、単元名などが記載されており、他教科等の内容を確認しながら学習を進められるよう配慮されている。
技術・家庭（家庭分野）	<p>開隆堂出版</p> <p>技術・家庭 家庭分野 自立しともに支え合う生活へ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・実践的・体験的な活動を通して学ぶことのできる活動を取り入れ、主体的に調べたり、深めたりできるよう配慮されている。 ・ヤングケアラーや、LGBTQ等の事例が示され、現代的な話題について取り上げられている。 ・生徒の進路やキャリアにつながる内容を多く紹介し、これからの家庭生活や社会の在り方について学習を深められるよう配慮されている。
英 語	<p>光村図書出版</p> <p>Here We Go!</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「You Can Do It!」で既習事項を活用しながら自分の考えを表現する活動が設定され、対話的で深い学びにつながるよう工夫されている。 ・1年「Let's Be Friends!」では、小学校の学習を踏まえた音声でのコミュニケーション活動から、音と文字を結び付けていく内容につなげることで、小中接続が円滑に図れるよう工夫されている。 ・各単元が、「扉」「Part」「Goal」で構成され、段階的に学びが進められるよう工夫されている。
道 徳	<p>東京書籍</p> <p>新編 新しい道徳</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・導入の場面において、短い詩やポスター、漫画など生徒が親しみやすい形式を取り入れ、生徒の関心が高まるよう工夫されている。 ・「考えよう」「見つめよう」「ぐっとふかめる」を通して、学んだことを自分のこととして捉えることができるよう配慮されている。 ・「Plus(プラス)」のコーナーにおいて、グループエンカウンターや役割演技などの体験的な学習が豊富に設定されている。